

デジタルメディアプレーヤー

使用上のご注意／主な仕様



インターネット上でヘルプガイド (Web取扱説明書) などのサポート情報が閲覧できます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。
https://sony.jp/support/r/walkman/nwwm1m2/



NW-WM1AM2/NW-WM1ZM2

5-031-740-01(1)



5 0 3 1 7 4 0 0 1 (1)

©2022 Sony Corporation Printed in China

マニュアルについて

- 取扱説明書：ウォークマン®の基本操作について記載しています。
- 使用上のご注意／主な仕様(本書)：ご使用前にお読みください。主な仕様やご注意などを記載しています。
- ヘルプガイド (Web取扱説明書)：取扱説明書に記載されていない機能や、さらに詳しい操作説明を記載しています。パソコンやスマートフォン、ウォークマン (Wi-Fiネットワーク接続時) でご覧いただけます。
- 重要なお知らせ：商標や法規について記載しています。

型式: YY1298B/ YY1299B

警告 安全のために

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。本書と「取扱説明書」、「ヘルプガイド」には、事故を防ぐための重要な注意事項と本製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みのうえ、本製品を安全にご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全のための注意事項を守る

本書と「取扱説明書」、「ヘルプガイド」の注意事項をよくお読みください。本書は、安全上の注意事項を記載しています。今回お買い上げの機器には当てはまらない内容も含まれています。

定期的に点検する

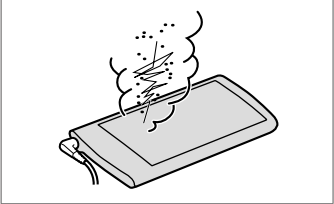
コネクタなどにほりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、イヤークーピーズがヘッドホンにしっかり取り付いているかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本製品が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら



- パソコンと接続している場合は、USBケーブルまたはUSB端子を抜く。
- お買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理を依頼する。

警告表示の意味

本書および本製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



危険



警告



注意

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意



火災



破裂



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

行為を指示する記号



指示

危険 下記の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



火の中に入れない



温度が非常に高いところで充電したり、放置しない

- 火のそば
- 暖房器具の近く
- 炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)など



本製品の各端子のそばにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かない

本製品の端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。



警告 下記の注意事項を守らないと火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



充電式電池が液漏れしたときは

充電式電池の液が漏れたときは素手で液を触らない

液が本製品内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

運転中は使用しない

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因になります。



周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

踏切りや駅のホーム、車の通る道、工事現場などでは、周囲の音が聞こえないと危険です。そのような場所では使用しないでください。事故やけがの原因となります。



内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、本製品に接続しているものをはずし、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。



雨、水がかかる場所、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では使用しない

上記のような場所で使用すると、火災や感電の原因となります。



分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーサービスステーションにご依頼ください。



乳幼児の手の届くところに置かない

小さな部品を飲み込むおそれがあるので、乳幼児の手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるため、直ちに医師にご相談ください。



本製品を布団などでおおった状態で使用しない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



雷が鳴り出したら、本体やUSBケーブルに触れない

感電の原因となることがあります。



注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

大音量で長時間聞かない

大きな音で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響があります。特にヘッドホンで聞くとときにご注意ください。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。



はじめからボリュームを上げない

突然大きな音が出て、耳を傷めることがあります。特にヘッドホンで聞くとときにご注意ください。ボリュームは徐々に上げましょう。



肌に合わないと感じたときは使用しない

肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。



使用中に気分が悪くなった場合は使用を中止する

本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。



本製品を航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従う

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



本製品を医療機器の近くで使わない

電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。



本製品を心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



本製品を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。



本製品に強い衝撃を与えない

本製品に強い衝撃を与えるとガラスが割れて破片によりけがの恐れがあります。その場合は、直ちに使用を中止し、破損部には手を触れないようにご注意ください。



不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所などに置かないでください。落下してけがの原因となることがあります。



イヤークーピーズはしっかり取り付ける

イヤークーピーズが確実に固定されていない場合、使用中にはずれて耳の中に残る場合があります。ご使用前にイヤークーピーズが確実に固定されていることを確認してください。



通電中の製品に長時間ふれない

アプリ、データ通信、動画視聴など、長時間の使用や充電中は、製品の温度が高くなることがあります。温度の高い部分に長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。



本製品は、国内専用です

海外では国や地域によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。



無線LAN機能について

本製品内蔵の無線LAN機能はWFA (Wi-Fi Alliance) で規定された「Wi-Fi (ワイファイ) 仕様」に適合していることが確認されています。

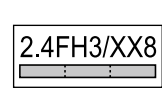
無線の周波数について

本製品が使用している周波数は、他の無線機器でも使用していることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

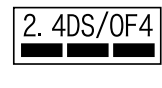
2.4 GHz機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等 (例えば、パーティションの設置など) についてご相談ください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。



この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。FH3は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は30 mです。XX8はその他の変調方式を採用し、与干渉距離は80 mです。



この無線製品は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40 mです。

5 GHz機器使用上の注意事項

- 本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
 - W52 (5.2 GHz帯/36、40、44、48ch)
 - W53 (5.3 GHz帯/52、56、60、64ch)
 - W56 (5.6 GHz帯/100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n/ac
 W52 W53 W56

・5 150 MHz から5 350 MHzでは当該無線設備の送信は5.2 GHz帯高出力データ通信システムの基地局又は陸上移動中継局と通信する場合を除き屋内においてのみ可能です。

本製品を廃棄するときのご注意

 本製品に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。（「ソニーの相談窓口」の連絡先は「お問い合わせ窓口のご案内」に記載されています。）

Li-ion

重要な情報は、本機の底面に表示してあります。

本製品は、法令または規制に基づく認証情報を画面に電子的に表示しています。これらの認証情報は、下記の手順で表示してください。ホーム画面を上にもスワイプして、**〔設定〕**－**〔デバイス情報〕**－**〔認証〕**をタップしてください。

ライセンスについて

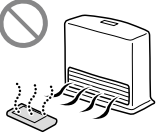
- ・本製品はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- ・本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- ・本製品の一部には、Independent JPEG Groupの研究成果を使用しています。
- ・This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft Corporation. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft or an authorized Microsoft subsidiary.

商標について

- ・商標権の帰属、法規などに関する情報「重要なお知らせ」は、本体メモリー内の[Important_Information]ファイルをパソコンにコピーして開き、[日本語]を選択することで確認できます。
- ・その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

使用上のご注意

- ・BLUETOOTH®オーディオ機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故が発生させる原因になりますので、次の場所ではウォークマンおよびBluetoothオーディオ機器の電源を切ってください。病院内／電車内の優先席付近／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所や、自動ドアや火災報知機の近く
- ・充電時間は電池の使用状態により異なります。
- ・落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。故障の原因となります。
- ・以下のような場所に置かないでください。
 - －直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
 - －変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。



－ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)



－ホコリの多いところ
－ぐらついた台の上や傾いたところ
－振動の多いところ
－風呂場など、湿気の多いところ
－磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近く

- ・ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、ウォークマンの電源を切って、ウォークマンをラジオやテレビから離してください。
- ・本製品をお使いになるときは、キャビネットの変形や故障を防ぐために、次のことを必ずお守りください。
 - －ウォークマンをズボンなどの後ろのポケットに入れて座らない。



－ウォークマンにヘッドホンを巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えない。



- ・水がかからないようご注意ください。本製品は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
 - －洗面所などでポケットに入れての使用
 - －身体をかがめたときなどに落として水濡れの原因となる場合があります。



－雨や雪、湿度の多い場所での使用

－汗をかく状況での使用
濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水濡れの原因となる場合があります。

- ・ヘッドホンをウォークマンから外すときは、ヘッドホンのプラグを持って外してください。ケーブルを持って引っ張ると断線の原因となります場合があります。
- ・ヘッドホンを付けたまま寝ないでください。寝ているあいだにヘッドホンのケーブルが首にからまり、窒息の原因となることがあります。
- ・本製品をご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- ・耳に差し込むタイプのヘッドホンは、イヤピース部分の密閉度が高いため、イヤピースが耳に強く押しこまれたり、急に外れたりすると、鼓膜などを傷めるおそれがあります。使用後は、イヤピース部分を上下に動かして、ゆっくり取り外してください。
- ・ウォークマンは充電中や使用中に内部の温度が上昇することがあります。気密性の高いかばんの中に入れた状態や、布などに包んだ状態で長時間のご使用はおやめください。内部に熱がこもり故障の原因になります。
- ・空気が乾燥する時期に耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、これはウォークマンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

- ・液晶画面は微細な画素の集合です。画面の一部に光る点、または光らない点(輝点や画素欠け)が存在する場合がありますが、故障ではありません。

- ・充電電池の劣化は、満充電で保管すると激しくなり、保存温度が高いほど早く進みます。（たとえば、シガーソケットに接続したまま自動車内に放置するなど）できるだけ35℃以下のすずしい場所に保管してください。また、充電容量を50%前後にして保管することをおすすめします。

- ・電池の劣化を抑えるために、ウォークマンを長期間使わない場合でも、半年ごとに充電するようにしてください。

- ・アルコール、ベンジン、シンナーなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

- ・microSDカードの初期化(フォーマット)は必ずウォークマンで行ってください。パソコンなどウォークマン以外の機器を用いて初期化したmicroSDカードは、ウォークマンでの動作を保証しません。

- ・すでにデータが書き込まれているmicroSDカードを初期化すると、そのデータが消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。

- ・microSDカードは、小さいお子様の手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲み込むおそれがあります。

- ・本体を初期化(フォーマット)すると、本体の内部メモリー内に転送した音楽や写真、ダウンロードしたアプリケーションが消去されます。初期化(フォーマット)する前に、データをバックアップすることをおすすめします。

- ・あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

- ・本製品およびパソコンの不具合により、録音やダウンロードができなかった場合、および音楽とそれに付随するデータが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

- ・本製品をインターネットに接続する場合は、ルーター（インターネットプロバイダーから提供されるルーター機能付きADSLモデムや光回線終端装置、またはWi-Fiアクセスポイントなど）を使用して接続してください。ルーターを使わずに接続すると、セキュリティ上の問題を生じる可能性があります。壁に付いているネットワーク回線用のコンセント機器にルーター機能が付いているか不明な場合は、集合住宅の管理者やインターネットプロバイダーにご確認ください。

- ・本製品には、お子様などに見せたくないホームページやブログ、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)などの利用を制限するための「フィルタリング」機能を持つソフトウェアとして、「i-フィルター」*をご案内しています。「ネット上のいじめ」等のトラブルを未然に防ぐため、お子様などが本製品を使ってインターネットをご使用の際は、このソフトウェアの利用をお勧めします。「i-フィルター」の詳細については、デジタルアーツ株式会社のホームページをご覧ください。

* 「i-フィルター」をご利用される場合は、別途申し込みが必要です。

主な仕様

充電時間

USB充電：約4.5時間(満充電)、約3時間(約80%まで充電)

動作温度

5℃～35℃

容量

NW-WM1AM2

128 GB

ユーザー使用可能領域：約103 GB

NW-WM1ZM2

256 GB

ユーザー使用可能領域：約215 GB

- ・メモリー容量の一部はデータ管理に使用されるため、実際に使用できる容量はこれより少なくなります。
- ・ソフトウェアアップデートの際は、内部共有ストレージの空き容量が2 GB程度必要です。

電池持続時間

	ステレオミニ端子	バランス標準端子
MP3 (128 kbps)	約40時間	約40時間
AAC (256 kbps)	約40時間	約40時間
FLAC (192 kHz / 24 bit)	約35時間	約35時間
DSD (2.8224 MHz / 1 bit)	約25時間	約15時間

- ・W.ミュージック使用時
- ・持続時間は初期設定状態で連続再生をしたときの目安です。
- ・再生待機状態でもわずかながら電池を消耗しているため、再生待機状態が長時間あった場合には持続時間は短くなります。
- ・音量や使用状況、周囲の温度によっても持続時間は異なります。
- ・以下の場合は、持続時間が大幅に短くなります。
 - －各種音質設定を有効にしている場合
 - －画面表示させている場合
 - －Bluetooth機能を有効にしている場合
 - －Wi-Fi機能を有効にしている場合

本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- ・この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

- ・調子が悪いときはまずチェックを「取扱説明書」の「困ったときは」をもう一度ご覧になってお調べください。
- ・それでも具合が悪いときはサービスヘソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービスステーションにご相談ください。
- ・保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- ・保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- ・部品の保有期間について
当社では、デジタルメディアプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ窓口のご案内

お問い合わせの前に

以下の方法で症状が解決されることがありますのでお試しください。

- ☐ ウォークマンを強制再起動する。
- ☐ ウォークマンを充電する。
- ☐ インターネットをお使いのお客様は、ウォークマンのサポートページをご覧ください。

メールでのお問い合わせも、ウォークマンのサポートページへ(https://www.sony.jp/support/walkman/)お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- ・**型名：英数字(ウォークマン本体に記載)**

NW- 

- ・製造(シリアル)番号：7桁の数字(ウォークマン本体に記載)
- ・ご相談内容：できるだけ詳しく
- ・購入年月日
- ・お使いのパソコンの情報(パソコンメーカー名、パソコン型名、OSバージョン)
- ・その他接続にお使いの機器の情報(機器メーカー名、型名)

お問い合わせ窓口

●各種お問い合わせ

様々なお問い合わせ方法を準備しております。お気軽に LINE、チャット、メールでお問い合わせください。詳しくは 以下のホームページをご覧ください。



https://www.sony.jp/support/inquiry.html

●電話でのお問い合わせ

【使い方相談窓口】
フリーダイヤル:0120-333-020
携帯電話・一部のIP電話:050-3754-9577

【修理相談窓口】
フリーダイヤル:0120-222-330
携帯電話・一部のIP電話:050-3754-9599

ガイドンスに沿って短縮番号「301」＋「#」を押すと、担当窓口へおつながります。